

有本がサポートしているテニスサークルがととのいました！

現在、舞鶴スポーツ協会（常任理事として）と舞鶴市テニス協会（理事長として）のサポートをさせて戴いておりますが、その傘下であります登録クラブとしてユニバーサルテニスクラブを約9年前に日立造船テニスクラブから名称を変更し加盟して、舞鶴市テニス協会の大会にも参加しております。更にベテランや中堅有志（約15名）が集まり長年（約20年以上）丸山コートで週末の午後に練習しております、丸山テニスサークル（略して丸サー）と毎週火曜日にベテラン選手数名を集め、丸山コート（ナイター）でシングルの練習を目的としたシングルス研究会（略してS研）もサポートしております。それらのクラブやサークルの紹介をさせて戴きます。



ユニバーサルテニスクラブの経緯

私が日立造船（舞鶴工場：MS）に入社した当時（昭和57年）は、日立造船T.Cのメンバーは約50名以上もおられ日立造船関連の会社職員とその家族がクラブ員となり、毎週2回程度クラブ練習会を前島や丸山で開催し、個人戦はもとよりクラブ対抗戦（藤川杯と小川杯）には2~3チーム参加して、上位に君臨していた時代がありました。毎年お盆には全社大会も開催して日立造船舞鶴チームとして参戦しておりましたが、26年前（1985年8月12日、日航ジャンボ機墜落事故の日）江坂での全社大会を最後に中止となり、クラブ員も転勤や退職や結婚等で減少と衰弱の一途を辿り、クラブ名も会社が9年前（2002年10月）に日立造船からユニバーサル造船に変更になったのを機に、ユニバーサルテニスクラブに変更しました。その後テニスクラブもグローバル化で会社とは関係無くユニバーサルT.Cに加入希望選手は誰でも受け入れております。現在舞鶴市内の選手は数名で、大阪や奈良や亀岡方面や福井県からの選手の応援で何とか団体戦に参戦している次第です。小川杯3部降格・

ユニバーサルT.C（日立造船T.C）の紹介

入部希望選手は、以下のアドレスまで
arimoto.k-tennis@zeus.eonet.ne.jp



平成22年9月に、第34回小川杯若丹クラブ対抗戦（2部）に参戦したユニバーサルチーム



平成22年11月に、峰山テニスコートで日立造船（大阪）の合宿練習会を行った。

社会人（大阪）リーグについて

私は、2002~2009年の間（脱サラするまで）大阪の社会人リーグ（1部）に日立造船から約7年間参戦させて戴き、何とか1部に残留するために徹的な援護とサポートをさせて戴き、色々な厳しい勝負の経験や素晴らしい出会が有り、今の生活の礎となっております。東京海上火災チームと対戦した時（2004年）は、インカレダブルス優勝の寺内寿雄選手（舞鶴市出身）とシングルスを見せて戴いたり、富士通関西チームと対戦した時（2008年）に山本選手と出会い、それから交流を深め、遂に今年2011年4月に京都市選手権（50歳以上）ダブルスに出場することが出来ました。惜しくもベスト4止まりでしたが。

ユニバーサルテニスクラブの今後の展望について

以上のようにジリ貧ぎみのクラブですが、舞鶴市テニス協会の活性化のために、そして他市からの大会参加選手の増加を目指し、綾部市や福知山市や丹後地方及び福井県方面の選手の方にも広くクラブ会員を募集しておりますので宜しくお願い致します。（入会登録料は1人1,000円/1年間）今後は、誰でも気楽に加入できるクラブとして会員数を増やし、レベルを上げて舞鶴市テニス協会主催の個人戦や団体戦を盛り上げて行きたいと思っております。